

# 平成 27 年度 病院事業決算状況

都道府県名 宮崎県

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	宮崎病院	2
-	延岡病院	3
-	日南病院	4
宮崎市	宮崎市立田野病院	5
日南市	日南市立中部病院	6
小林市	小林市立病院	7
日向市	日向市立東郷病院	8
串間市	市民病院	9
えびの市	市立病院	10
高原町	国保高原病院	11
都農町	都農町国民健康保険病院	12
椎葉村	椎葉村国民健康保険病院	13
美郷町	西郷病院	14
高千穂町	国保病院	15
日之影町	国保病院	16
五ヶ瀬町	国保病院	17

<b>病院事業決算状況</b> <b>(27年度)</b>				都道府県名	宮崎県
				市町村・組合名	
				病院名	宮崎病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	46,153 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が感災		
診療科数	22	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	589	66.0	63.1	60.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	42	73.8	74.7	70.0
感染症	7	-	-	-
計	638	65.8	63.3	61.0
平均在院日数(一般病床のみ)		12.3	12.8	13.3

設立団体の状況		
人口(人)	1,104,069	
決算規模(千円)	677,446,735	
標準財政規模(千円)	330,592,828	
財政力指数	0.32034	
経常収支比率(%)	91.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.5
	将来負担比率(%)	126.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.5
修正医業収支金額(千円)	11,642,522

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,780,982			
1 経常収益	13,780,982			
(1) 医業収益	11,889,552			
入院収益	8,939,616			
外来収益	2,559,640			
診療収入計	11,499,256			
その他医業収益	390,296			
(うち他会計負担金)	247,030			
(2) 医業外収益	1,891,430			
(うち国・都道府県補助金)	28,127			
(うち他会計補助・負担金)	1,182,476			
(うち長期前受金戻入)	618,498			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,508,768			
2 経常費用	13,508,768			
(1) 医業費用	13,006,668			
職員給与費	6,151,068	51.7	54.5	49.7
材料費	3,374,963	28.4	24.1	27.4
(うち薬品費)	1,745,186	14.7	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,534,887	12.9	11.0	12.6
減価償却費	996,860	8.4	9.0	8.6
経費	2,402,284	20.2	23.3	20.4
(うち委託料)	1,102,078	9.3	10.8	11.0
研究研修費	60,177			
資産減耗費	21,316			
(2) 医業外費用	502,100			
(うち支払利息)	47,728	0.4	1.9	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	272,214			
純損益	272,214			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.0		98.7	100.0
医業収支比率	91.4		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	10.4		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	12.0		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	10.4		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	91.4		86.8	90.9

備考:  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	46,901,213
1 固定資産	30,741,010
(1) 有形固定資産	28,991,551
(2) 無形固定資産	686,450
(3) 投資その他の資産	1,063,009
2 流動資産	16,134,433
(1) 現金及び預金	5,125,680
(2) 未収金及び未収収益	4,829,260
(3) 貸倒引当金( )	30,598
(4) 貯蔵品	216,303
3 繰延資産	25,770
負債合計	40,520,009
1 固定負債	24,724,036
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	22,971,027
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,750,274
(7) リース債務	2,735
2 流動負債	12,244,485
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,048,814
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	754,971
(6) リース債務	1,092
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,310,808
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,551,488
(1) 長期前受金	33,681,752
(2) 長期前受金収益化累計額( )	30,130,264
資本合計	6,381,204
1 資本金	12,743,396
2 剰余金	-6,362,192
(1) 資本剰余金	110,476
(2) 利益剰余金	-6,472,668
負債・資本合計	46,901,213
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,261,062	1,429,506
資本勘定繰入	421,685	421,685
計	1,682,747	1,851,191

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	25.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>				都道府県名	宮崎県
				市町村・組合名	
				病院名	延岡病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	34,421 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪		
診療科数	22	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	456	65.3	70.0	71.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	460	64.7	69.3	70.4
平均在院日数（一般病床のみ）		14.5	15.4	16.1

設立団体の状況		
人口（人）	1,104,069	
決算規模（千円）	677,446,735	
標準財政規模（千円）	330,592,828	
財政力指数	0.32034	
経常収支比率（%）	91.3	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	15.5
	将来負担比率（%）	126.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	87.4
修正医業収支金額（千円）	8,298,220

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,360,795			
1 経常収益	9,963,529			
(1) 医業収益	8,533,803			
入院収益	6,482,331			
外来収益	1,711,149			
診療収入計	8,193,480			
その他医業収益	340,323			
(うち他会計負担金)	235,583			
(2) 医業外収益	1,429,726			
(うち国・都道府県補助金)	10,557			
(うち他会計補助・負担金)	784,428			
(うち長期前受金戻入)	613,762			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	397,266			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	10,212,627			
2 経常費用	10,212,627			
(1) 医業費用	9,498,952			
職員給与費	4,318,633	50.6	54.5	53.1
材料費	2,602,506	30.5	24.1	25.1
(うち薬品費)	1,205,666	14.1	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,328,437	15.6	11.0	11.8
減価償却費	863,371	10.1	9.0	8.8
経費	1,667,741	19.5	23.3	21.3
(うち委託料)	833,094	9.8	10.8	8.7
研究研修費	39,990			
資産減耗費	6,711			
(2) 医業外費用	713,675			
(うち支払利息)	339,661	4.0	1.9	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-249,098			
純損益	148,168			
累積欠損金	-			
経常収支比率	97.6		98.7	98.7
医業収支比率	89.8		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	10.2		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	12.0		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	9.8		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	87.6		86.8	88.4

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	46,901,213
1 固定資産	30,741,010
(1) 有形固定資産	28,991,551
(2) 無形固定資産	686,450
(3) 投資その他の資産	1,063,009
2 流動資産	16,134,433
(1) 現金及び預金	5,125,680
(2) 未収金及び未収収益	4,829,260
(3) 貸倒引当金（ ）	30,598
(4) 貯蔵品	216,303
3 繰延資産	25,770
負債合計	40,520,009
1 固定負債	24,724,036
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	22,971,027
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,750,274
(7) リース債務	2,735
2 流動負債	12,244,485
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,048,814
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	754,971
(6) リース債務	1,092
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,310,808
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,551,488
(1) 長期前受金	33,681,752
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	30,130,264
資本合計	6,381,204
1 資本金	12,743,396
2 剰余金	-6,362,192
(1) 資本剰余金	110,476
(2) 利益剰余金	-6,472,668
負債・資本合計	46,901,213
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	963,010	1,020,011
資本勘定繰入	780,110	780,110
計	1,743,120	1,800,121

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	25.5
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	宮崎県
	市町村・組合名	
	病院名	日南病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	23,668 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 感 災
診療科数	20	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区 分	病床数	27年度	26年度	25年度
一 般	330	66.0	62.8	64.6
療 養	-	-	-	-
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	4	-	-	-
計	334	65.3	62.1	63.8
平均在院日数(一般病床のみ)		15.7	16.3	16.9

設立団体の状況		
人 口(人)		1,104,069
決 算 規 模(千円)		677,446,735
標 準 財 政 規 模(千円)		330,592,828
財 政 力 指 数		0.32034
経 常 収 支 比 率(%)		91.3
健全化 判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.5
	将来負担比率(%)	126.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	82.2
修正医業収支金額(千円)	4,900,792

損 益 計 算 書 (千円・%)				
区 分	決 算 額	費 用 医 業 収 益	全 国 平 均	類 似 平 均
総 収 益	6,196,852			
1 経 常 収 益	5,924,326			
(1) 医 業 収 益	4,956,368			
入 院 収 益	3,762,551			
外 来 収 益	1,043,640			
診 療 収 入 計	4,806,191			
そ の 他 医 業 収 益	150,177			
(うち他会計負担金)	55,576			
(2) 医 業 外 収 益	967,958			
(うち国・都道府県補助金)	14,110			
(うち他会計補助・負担金)	506,903			
(うち長期前受金戻入)	424,884			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	272,526			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	6,391,036			
2 経 常 費 用	6,391,036			
(1) 医 業 費 用	5,961,547			
職 員 給 与 費	2,953,786	59.6	54.5	55.3
材 料 費	1,191,620	24.0	24.1	24.2
(うち薬品費)	533,478	10.8	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	602,496	12.2	11.0	11.5
減 価 償 却 費	630,937	12.7	9.0	8.8
経 費	1,140,977	23.0	23.3	21.7
(うち委託料)	569,073	11.5	10.8	10.3
研 究 研 修 費	24,613			
資 産 減 耗 費	19,614			
(2) 医 業 外 費 用	429,489			
(うち支払利息)	213,904	4.3	1.9	2.1
(3) 特 別 損 失	-			
損 益				
経 常 損 益	-466,710			
純 損 益	-194,184			
累 積 欠 損 金	8,374,304			
経 常 収 支 比 率	92.7		98.7	97.6
医 業 収 支 比 率	83.1		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	9.5		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	11.3		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	9.1		12.3	11.4
実 質 収 益 対 経 常 費 用 比 率	83.9		86.8	86.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸 借 対 照 表 (千円・%)	
区 分	決 算 額
資 産 合 計	46,901,213
1 固 定 資 産	30,741,010
(1) 有 形 固 定 資 産	28,991,551
(2) 無 形 固 定 資 産	686,450
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	1,063,009
2 流 動 資 産	16,134,433
(1) 現 金 及 び 預 金	5,125,680
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	4,829,260
(3) 貸 倒 引 当 金 ( )	30,598
(4) 貯 蔵 品	216,303
3 繰 延 資 産	25,770
負 債 合 計	40,520,009
1 固 定 負 債	24,724,036
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	22,971,027
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 ( 特 例 債 含 む )	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	1,750,274
(7) リ ー ス 債 務	2,735
2 流 動 負 債	12,244,485
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,048,814
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	754,971
(6) リ ー ス 債 務	1,092
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	2,310,808
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	3,551,488
(1) 長 期 前 受 金	33,681,752
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ( )	30,130,264
資 本 合 計	6,381,204
1 資 本 金	12,743,396
2 剰 余 金	-6,362,192
(1) 資 本 剰 余 金	110,476
(2) 利 益 剰 余 金	-6,472,668
負 債 ・ 資 本 合 計	46,901,213
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 ( )	-
資本不足額(繰延収益控除後) ( )	-
備 考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区 分	基 準 額	実 繰 入 額
収 益 勘 定 繰 入	521,366	562,479
資 本 勘 定 繰 入	599,352	599,352
計	1,120,718	1,161,831

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不 良 債 務 額(千円)	不 良 債 務 比 率(%)
27 年 度	-	-
26 年 度	-	-
25 年 度	-	-

資金不足等の状況	
累 積 欠 損 金 比 率(%)	25.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 額(千円)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 比 率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	宮崎県
	市町村・組合名	宮崎市
	病院名	宮崎市立田野病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	4,129 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救
診療科数	6	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(代行制)
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	42	69.3	66.6	85.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	42	69.3	66.6	85.4
平均在院日数(一般病床のみ)		21.0	22.4	20.0

設立団体の状況		
人口(人)	401,138	
決算規模(千円)	159,980,507	
標準財政規模(千円)	90,161,720	
財政力指数	0.64	
経常収支比率(%)	90.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.7
	将来負担比率(%)	59.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	55.9
修正医業収支金額(千円)	439,964

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	684,708			
1 経常収益	680,052			
(1) 医業収益	479,652			
入院収益	254,745			
外来収益	176,141			
診療収入計	430,886			
その他医業収益	48,766			
(うち他会計負担金)	39,688			
(2) 医業外収益	200,400			
(うち国・都道府県補助金)	54			
(うち他会計補助・負担金)	69,319			
(うち長期前受金戻入)	4,974			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,656			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,040,475			
2 経常費用	1,029,042			
(1) 医業費用	786,600			
職員給与費	60,703	12.7	54.5	74.7
材料費	-	-	24.1	18.8
(うち薬品費)	-	-	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	6.4
減価償却費	95,953	20.0	9.0	12.5
経費	629,236	131.2	23.3	38.3
(うち委託料)	627,107	130.7	10.8	15.7
研究研修費	-			
資産減耗費	708			
(2) 医業外費用	242,442			
(うち支払利息)	16,553	3.5	1.9	1.9
(3) 特別損失	11,433			
損益				
経常損益	-348,990			
純損益	-355,767			
累積欠損金	945,114			
経常収支比率	66.1		98.7	96.6
医業収支比率	61.0		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	16.0		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	22.7		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	15.9		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	55.5		86.8	66.9

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,199,936
1 固定資産	1,722,312
(1) 有形固定資産	1,722,312
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	477,624
(1) 現金及び預金	335,116
(2) 未収金及び未収収益	143,149
(3) 貸倒引当金( )	641
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	1,481,756
1 固定負債	1,286,134
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	880,792
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	300,000
(6) 引当金	98,194
(7) リース債務	7,148
2 流動負債	110,148
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	33,208
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	50,966
(6) リース債務	19,892
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,978
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	85,474
(1) 長期前受金	209,258
(2) 長期前受金収益化累計額( )	123,784
資本合計	718,180
1 資本金	1,484,108
2 剰余金	-765,928
(1) 資本金剰余金	101,867
(2) 利益剰余金	-867,795
負債・資本合計	2,199,936
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	108,044	109,007
資本勘定繰入	-	14,200
計	108,044	123,207

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	197.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	宮崎県
	市町村・組合名	日南市
	病院名	日南市立中部病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	88	68.4	66.0	61.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	88	68.4	62.5	57.7
平均在院日数(一般病床のみ)		17.7	31.0	16.8

設立団体の状況		
人口(人)	54,090	
決算規模(千円)	28,139,002	
標準財政規模(千円)	15,999,349	
財政力指数	0.38	
経常収支比率(%)	94.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.2
	将来負担比率(%)	92.1

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	6,768 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救
診療科数	9	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	77.9
修正医業収支金額(千円)	911,031

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,260,665			
1 経常収益	1,260,656			
(1) 医業収益	954,521			
入院収益	629,067			
外来収益	224,103			
診療収入計	853,170			
その他医業収益	101,351			
(うち他会計負担金)	43,490			
(2) 医業外収益	306,135			
(うち国・都道府県補助金)	2,530			
(うち他会計補助・負担金)	266,510			
(うち長期前受金戻入)	33,111			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	9			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,231,836			
2 経常費用	1,229,301			
(1) 医業費用	1,169,304			
職員給与費	800,527	83.9	54.5	66.5
材料費	101,546	10.6	24.1	18.1
(うち薬品費)	40,937	4.3	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	43,930	4.6	11.0	5.6
減価償却費	87,463	9.2	9.0	11.3
経費	171,637	18.0	23.3	30.5
(うち委託料)	53,194	5.6	10.8	11.7
研究研修費	4,787			
資産減耗費	3,344			
(2) 医業外費用	59,997			
(うち支払利息)	28,504	3.0	1.9	2.4
(3) 特別損失	2,535			
損益				
経常損益	31,355			
純損益	28,829			
累積欠損金	118,911			
経常収支比率	102.6		98.7	97.7
医業収支比率	81.6		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	24.6		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	32.5		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	24.6		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	77.3		86.8	76.6

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,158,378
1 固定資産	1,747,960
(1) 有形固定資産	1,723,027
(2) 無形固定資産	594
(3) 投資その他の資産	24,339
2 流動資産	410,418
(1) 現金及び預金	185,959
(2) 未収金及び未収収益	155,519
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	10,430
3 繰延資産	-
負債合計	1,710,464
1 固定負債	1,420,216
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,396,216
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	24,000
(7) リース債務	-
2 流動負債	230,225
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	112,857
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	44,366
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	72,254
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	60,023
(1) 長期前受金	877,766
(2) 長期前受金収益化累計額( )	817,743
資本合計	447,914
1 資本金	525,143
2 剰余金	-77,229
(1) 資本剰余金	5,600
(2) 利益剰余金	-82,829
負債・資本合計	2,158,378
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	310,000	310,000
資本勘定繰入	73,678	30,000
計	383,678	340,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	12.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	宮崎県
	市町村・組合名	小林市
	病院名	小林市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	12,077 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 感 災 地 輪
診療科数	16	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	143	63.3	62.3	63.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	147	61.5	60.6	61.8
平均在院日数(一般病床のみ)		17.6	19.4	18.2

設立団体の状況		
人口(人)	46,221	
決算規模(千円)	27,899,094	
標準財政規模(千円)	14,815,877	
財政力指数	0.36	
経常収支比率(%)	91.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.3
	将来負担比率(%)	96.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.2
修正医業収支金額(千円)	1,951,532

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,439,064			
1 経常収益	2,422,912			
(1) 医業収益	2,055,239			
入院収益	1,507,450			
外来収益	391,253			
診療収入計	1,898,703			
その他医業収益	156,536			
(うち他会計負担金)	103,707			
(2) 医業外収益	367,673			
(うち国・都道府県補助金)	7,114			
(うち他会計補助・負担金)	196,543			
(うち長期前受金戻入)	146,165			
(うち資本費繰入収益)	4,989			
(3) 特別利益	16,152			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,390,506			
2 経常費用	2,390,506			
(1) 医業費用	2,264,804			
職員給与費	1,280,161	62.3	54.5	58.9
材料費	482,391	23.5	24.1	18.0
(うち薬品費)	260,618	12.7	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	217,337	10.6	11.0	7.4
減価償却費	204,928	10.0	9.0	9.6
経費	287,145	14.0	23.3	30.8
(うち委託料)	170,710	8.3	10.8	12.1
研究研修費	7,866			
資産減耗費	2,313			
(2) 医業外費用	125,702			
(うち支払利息)	62,324	3.0	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	32,406			
純損益	48,558			
累積欠損金	1,052,543			
経常収支比率	101.4		98.7	98.1
医業収支比率	90.7		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	12.4		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	14.6		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	12.3		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	88.8		86.8	83.3

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,904,360
1 固定資産	4,404,571
(1) 有形固定資産	4,403,042
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	1,529
2 流動資産	499,789
(1) 現金及び預金	135,286
(2) 未収金及び未収収益	339,377
(3) 貸倒引当金( )	15,496
(4) 貯蔵品	40,254
3 繰延資産	-
負債合計	5,193,618
1 固定負債	3,562,960
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,865,705
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	290,000
(6) 引当金	407,255
(7) リース債務	-
2 流動負債	342,631
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	115,925
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	50,000
(5) 引当金	71,429
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	97,476
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,288,027
(1) 長期前受金	2,137,497
(2) 長期前受金収益化累計額( )	849,470
資本合計	-289,258
1 資本金	643,584
2 剰余金	-932,842
(1) 資本剰余金	119,701
(2) 利益剰余金	-1,052,543
負債・資本合計	4,904,360
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額( )	289,258
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	300,250	300,250
資本勘定繰入	51,934	51,934
計	352,184	352,184

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	宮崎県
	市町村・組合名	日向市
	病院名	日向市立東郷病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	30	15.1	59.5	76.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	30	15.1	59.5	76.0
平均在院日数(一般病床のみ)		14.3	17.2	18.8

設立団体の状況		
人口(人)	61,761	
決算規模(千円)	30,910,956	
標準財政規模(千円)	15,690,929	
財政力指数	0.49	
経常収支比率(%)	91.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.0
	将来負担比率(%)	79.1

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	1,228 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	
診療科数	4	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	41.1
修正医業収支金額(千円)	130,256

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	224,638			
1 経常収益	223,065			
(1) 医業収益	168,247			
入院収益	39,182			
外来収益	78,328			
診療収入計	117,510			
その他医業収益	50,737			
(うち他会計負担金)	37,991			
(2) 医業外収益	54,818			
(うち国・都道府県補助金)	1,549			
(うち他会計補助・負担金)	47,532			
(うち長期前受金戻入)	1,110			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,573			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	316,954			
2 経常費用	316,911			
(1) 医業費用	316,822			
職員給与費	227,060	135.0	54.5	74.7
材料費	12,342	7.3	24.1	18.8
(うち薬品費)	6,712	4.0	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	5,473	3.3	11.0	6.4
減価償却費	8,202	4.9	9.0	12.5
経費	68,760	40.9	23.3	38.3
(うち委託料)	25,299	15.0	10.8	15.7
研究研修費	342			
資産減耗費	116			
(2) 医業外費用	89			
(うち支払利息)	74	-	1.9	1.9
(3) 特別損失	43			
損益				
経常損益	-93,846			
純損益	-92,316			
累積欠損金	64,524			
経常収支比率	70.4		98.7	96.6
医業収支比率	53.1		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	38.3		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	50.8		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	38.1		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	43.4		86.8	66.9

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	283,352
1 固定資産	193,782
(1) 有形固定資産	193,439
(2) 無形固定資産	343
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	89,570
(1) 現金及び預金	50,013
(2) 未収金及び未収収益	16,320
(3) 貸倒引当金( )	106
(4) 貯蔵品	3,004
3 繰延資産	-
負債合計	22,200
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	15,147
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	8,389
(6) リース債務	135
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	5,064
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	7,053
(1) 長期前受金	9,397
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,344
資本合計	261,152
1 資本金	282,660
2 剰余金	-21,508
(1) 資本金剰余金	33,016
(2) 利益剰余金	-54,524
負債・資本合計	283,352
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	76,964	85,523
資本勘定繰入	8,619	8,619
計	85,583	94,142

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	38.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	宮崎県
	市町村・組合名	串間市
	病院名	市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	8,589 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救
診療科数	12	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	120	57.8	62.8	66.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	120	57.8	62.8	66.2
平均在院日数(一般病床のみ)		17.7	18.1	17.8

設立団体の状況		
人口(人)	18,779	
決算規模(千円)	11,839,789	
標準財政規模(千円)	6,891,134	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	87.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.4
	将来負担比率(%)	24.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	76.2
修正医業収支金額(千円)	1,298,722

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,553,975			
1 経常収益	1,553,975			
(1) 医業収益	1,340,107			
入院収益	806,213			
外来収益	437,163			
診療収入計	1,243,376			
その他医業収益	96,731			
(うち他会計負担金)	41,385			
(2) 医業外収益	213,868			
(うち国・都道府県補助金)	37,307			
(うち他会計補助・負担金)	93,239			
(うち長期前受金戻入)	73,008			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,822,820			
2 経常費用	1,822,820			
(1) 医業費用	1,705,091			
職員給与費	772,952	57.7	54.5	58.9
材料費	271,852	20.3	24.1	18.0
(うち薬品費)	123,983	9.3	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	147,869	11.0	11.0	7.4
減価償却費	153,976	11.5	9.0	9.6
経費	493,864	36.9	23.3	30.8
(うち委託料)	263,807	19.7	10.8	12.1
研究研修費	6,127			
資産減耗費	6,320			
(2) 医業外費用	117,729			
(うち支払利息)	51,286	3.8	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-268,845			
純損益	-268,845			
累積欠損金	721,890			
経常収支比率	85.3		98.7	98.1
医業収支比率	78.6		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	8.7		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	10.0		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	8.7		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	77.9		86.8	83.3

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,310,537
1 固定資産	3,053,011
(1) 有形固定資産	2,985,389
(2) 無形固定資産	378
(3) 投資その他の資産	67,244
2 流動資産	257,526
(1) 現金及び預金	19,518
(2) 未収金及び未収収益	229,489
(3) 貸倒引当金( )	222
(4) 貯蔵品	7,538
3 繰延資産	-
負債合計	3,132,461
1 固定負債	2,538,265
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,474,270
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	54,728
(7) リース債務	9,267
2 流動負債	314,660
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	172,032
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	43,870
(6) リース債務	15,780
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	82,504
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	279,536
(1) 長期前受金	859,041
(2) 長期前受金収益化累計額( )	579,505
資本合計	178,076
1 資本金	543,019
2 剰余金	-364,943
(1) 資本剰余金	356,947
(2) 利益剰余金	-721,890
負債・資本合計	3,310,537
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	134,624	134,624
資本勘定繰入	86,115	86,115
計	220,739	220,739

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	53.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	宮崎県
	市町村・組合名	えびの市
	病院名	市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,569 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救
診療科数	5	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	50	70.3	66.3	64.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	70.3	66.3	64.8
平均在院日数(一般病床のみ)		29.4	28.3	28.6

設立団体の状況		
人口(人)	19,538	
決算規模(千円)	11,609,797	
標準財政規模(千円)	6,442,556	
財政力指数	0.33	
経常収支比率(%)	92.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.1
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	77.1
修正医業収支金額(千円)	630,087

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	770,633			
1 経常収益	770,633			
(1) 医業収益	684,208			
入院収益	274,207			
外来収益	336,492			
診療収入計	610,699			
その他医業収益	73,509			
(うち他会計負担金)	54,121			
(2) 医業外収益	86,425			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	79,118			
(うち長期前受金戻入)	4,036			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	846,717			
2 経常費用	846,717			
(1) 医業費用	817,567			
職員給与費	370,397	54.1	54.5	66.5
材料費	234,812	34.3	24.1	18.1
(うち薬品費)	210,816	30.8	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	22,783	3.3	11.0	5.6
減価償却費	33,900	5.0	9.0	11.3
経費	177,142	25.9	23.3	30.5
(うち委託料)	72,174	10.5	10.8	11.7
研究研修費	680			
資産減耗費	636			
(2) 医業外費用	29,150			
(うち支払利息)	915	0.1	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-76,084			
純損益	-76,084			
累積欠損金	530,778			
経常収支比率	91.0		98.7	97.7
医業収支比率	83.7		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	17.3		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	19.5		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	17.3		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	75.3		86.8	76.6

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	821,503
1 固定資産	436,429
(1) 有形固定資産	435,901
(2) 無形固定資産	504
(3) 投資その他の資産	24
2 流動資産	385,074
(1) 現金及び預金	278,151
(2) 未収金及び未収収益	91,891
(3) 貸倒引当金( )	103
(4) 貯蔵品	14,135
3 繰延資産	-
負債合計	353,602
1 固定負債	229,525
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	20,671
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	208,854
(7) リース債務	-
2 流動負債	90,084
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,549
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	47,804
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	37,731
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	33,993
(1) 長期前受金	91,018
(2) 長期前受金収益化累計額( )	57,025
資本合計	467,901
1 資本金	979,950
2 剰余金	-512,049
(1) 資本金剰余金	3,153
(2) 利益剰余金	-515,202
負債・資本合計	821,503
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	117,109	133,239
資本勘定繰入	2,986	2,986
計	120,095	136,225

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	77.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	宮崎県
	市町村・組合名	高原町
	病院名	国保高原病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	56	73.8	69.7	73.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	56	73.8	69.7	73.8
平均在院日数(一般病床のみ)		28.7	23.0	17.5

設立団体の状況		
人口(人)	9,300	
決算規模(千円)	6,140,213	
標準財政規模(千円)	3,523,985	
財政力指数	0.23	
経常収支比率(%)	90.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.7
	将来負担比率(%)	-

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	4,051 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救
診療科数	3	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	73.6
修正医業収支金額(千円)	652,637

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,152,230			
1 経常収益	1,077,207			
(1) 医業収益	690,628			
入院収益	316,449			
外来収益	256,371			
診療収入計	572,820			
その他医業収益	117,808			
(うち他会計負担金)	37,991			
(2) 医業外収益	386,579			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	354,821			
(うち長期前受金戻入)	21,674			
(うち資本費繰入収益)	6,723			
(3) 特別利益	75,023			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	930,084			
2 経常費用	930,084			
(1) 医業費用	887,054			
職員給与費	399,488	57.8	54.5	66.5
材料費	87,166	12.6	24.1	18.1
(うち薬品費)	40,852	5.9	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	44,097	6.4	11.0	5.6
減価償却費	72,151	10.4	9.0	11.3
経費	323,204	46.8	23.3	30.5
(うち委託料)	88,179	12.8	10.8	11.7
研究研修費	4,505			
資産減耗費	540			
(2) 医業外費用	43,030			
(うち支払利息)	25,381	3.7	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	147,123			
純損益	222,146			
累積欠損金	-			
経常収支比率	115.8		98.7	97.7
医業収支比率	77.9		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	36.5		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	56.9		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	34.1		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	73.6		86.8	76.6

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,544,369
1 固定資産	1,386,458
(1) 有形固定資産	1,386,198
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	260
2 流動資産	157,911
(1) 現金及び預金	50,715
(2) 未収金及び未収収益	99,484
(3) 貸倒引当金( )	5,456
(4) 貯蔵品	13,168
3 繰延資産	-
負債合計	1,416,169
1 固定負債	1,141,011
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,036,551
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	104,460
(7) リース債務	-
2 流動負債	209,035
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	59,098
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	28,851
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	70,000
(8) 未払金及び未払費用	51,086
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	66,123
(1) 長期前受金	270,107
(2) 長期前受金収益化累計額( )	203,984
資本合計	128,200
1 資本金	32,012
2 剰余金	96,188
(1) 資本金剰余金	29,435
(2) 利益剰余金	66,753
負債・資本合計	1,544,369
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	193,368	392,812
資本勘定繰入	22,764	22,764
計	216,132	415,576

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	131,014	18.4
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>				都道府県名	宮崎県
				市町村・組合名	都農町
				病院名	都農町国民健康保険病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,395 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救 感		
診療科数	10	看護配置	10 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	61	47.0	52.9	59.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	65	44.1	49.6	56.0
平均在院日数（一般病床のみ）		21.1	20.2	21.9

設立団体の状況		
人口（人）	10,391	
決算規模（千円）	6,778,726	
標準財政規模（千円）	3,472,329	
財政力指数	0.28	
経常収支比率（%）	90.1	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	10.2
	将来負担比率（%）	47.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	78.5
修正医業収支金額（千円）	641,497

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	824,589			
1 経常収益	799,838			
(1) 医業収益	679,321			
入院収益	232,723			
外来収益	344,450			
診療収入計	577,173			
その他医業収益	102,148			
(うち他会計負担金)	37,824			
(2) 医業外収益	120,517			
(うち国・都道府県補助金)	3,895			
(うち他会計補助・負担金)	100,017			
(うち長期前受金戻入)	12,750			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	24,751			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	848,702			
2 経常費用	848,697			
(1) 医業費用	817,362			
職員給与費	398,247	58.6	54.5	66.5
材料費	216,204	31.8	24.1	18.1
(うち薬品費)	169,065	24.9	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	39,826	5.9	11.0	5.6
減価償却費	26,203	3.9	9.0	11.3
経費	175,495	25.8	23.3	30.5
(うち委託料)	69,245	10.2	10.8	11.7
研究研修費	1,213			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	31,335			
(うち支払利息)	2,934	0.4	1.9	2.4
(3) 特別損失	5			
損益				
経常損益	-48,859			
純損益	-24,113			
累積欠損金	174,389			
経常収支比率	94.2		98.7	97.7
医業収支比率	83.1		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	17.2		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	20.3		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	16.7		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	78.0		86.8	76.6

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	813,377
1 固定資産	539,161
(1) 有形固定資産	539,161
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	274,216
(1) 現金及び預金	160,391
(2) 未収金及び未収収益	102,698
(3) 貸倒引当金（ ）	3,372
(4) 貯蔵品	14,499
3 繰延資産	-
負債合計	570,837
1 固定負債	345,725
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	112,682
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	233,043
(7) リース債務	-
2 流動負債	129,015
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,785
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	27,674
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	89,556
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	96,097
(1) 長期前受金	491,362
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	395,265
資本合計	242,540
1 資本金	376,460
2 剰余金	-133,920
(1) 資本金剰余金	40,469
(2) 利益剰余金	-174,389
負債・資本合計	813,377
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	137,841	137,841
資本勘定繰入	47,659	47,659
計	185,500	185,500

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	25.7
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>				都道府県名	宮崎県
				市町村・組合名	椎葉村
				病院名	椎葉村国民健康保険病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	2,173 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 へ		
診療科数	3	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	30	52.1	56.2	55.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	30	52.1	56.2	55.8
平均在院日数（一般病床のみ）		15.0	16.0	16.0

設立団体の状況		
人口（人）	2,808	
決算規模（千円）	5,633,263	
標準財政規模（千円）	2,979,554	
財政力指数	0.15	
経常収支比率（%）	81.8	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	11.1
	将来負担比率（%）	19.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	73.8
修正医業収支金額（千円）	363,997

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	524,386			
1 経常収益	524,386			
(1) 医業収益	400,291			
入院収益	144,006			
外来収益	197,379			
診療収入計	341,385			
その他医業収益	58,906			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	124,095			
(うち国・都道府県補助金)	801			
(うち他会計補助・負担金)	109,706			
(うち長期前受金戻入)	11,547			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	523,288			
2 経常費用	523,288			
(1) 医業費用	493,206			
職員給与費	287,811	71.9	54.5	74.7
材料費	110,277	27.5	24.1	18.8
(うち薬品費)	94,694	23.7	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	12,412	3.1	11.0	6.4
減価償却費	29,505	7.4	9.0	12.5
経費	58,672	14.7	23.3	38.3
(うち委託料)	26,910	6.7	10.8	15.7
研究研修費	1,427			
資産減耗費	5,514			
(2) 医業外費用	30,082			
(うち支払利息)	11,798	2.9	1.9	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	1,098			
純損益	1,098			
累積欠損金	247,447			
経常収支比率	100.2		98.7	96.6
医業収支比率	81.2		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	27.8		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	36.5		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	27.8		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	72.3		86.8	66.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	1,165,208
1 固定資産	614,096
(1) 有形固定資産	614,096
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	551,112
(1) 現金及び預金	461,794
(2) 未収金及び未収収益	88,032
(3) 貸倒引当金（ ）	199
(4) 貯蔵品	1,485
3 繰延資産	-
負債合計	393,824
1 固定負債	216,045
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	216,045
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	55,385
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	21,915
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	17,552
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	14,989
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	122,394
(1) 長期前受金	179,662
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	57,268
資本合計	771,384
1 資本金	992,202
2 剰余金	-220,818
(1) 資本金剰余金	26,629
(2) 利益剰余金	-247,447
負債・資本合計	1,165,208
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	155,134	146,000
資本勘定繰入	48,769	48,769
計	203,903	194,769

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	61.8
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>				都道府県名	宮崎県
				市町村・組合名	美郷町
				病院名	西郷病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	2,783 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨へ地		
診療科数	4	看護配置	13:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	29	80.9	79.9	78.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	29	80.9	79.9	78.6
平均在院日数（一般病床のみ）		22.5	20.1	20.8

設立団体の状況		
人口（人）	5,480	
決算規模（千円）	8,472,724	
標準財政規模（千円）	5,319,113	
財政力指数	0.14	
経常収支比率（%）	83.8	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	7.5
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	71.5
修正医業収支金額（千円）	416,609

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	841,987			
1 経常収益	630,306			
（1）医業収益	452,903			
入院収益	187,304			
外来収益	206,699			
診療収入計	394,003			
その他医業収益	58,900			
（うち他会計負担金）	36,294			
（2）医業外収益	177,403			
（うち国・都道府県補助金）	2,774			
（うち他会計補助・負担金）	163,706			
（うち長期前受金戻入）	8,845			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	211,681			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	946,248			
2 経常費用	601,124			
（1）医業費用	583,064			
職員給与費	316,051	69.8	54.5	74.7
材料費	93,711	20.7	24.1	18.8
（うち薬品費）	56,843	12.6	12.6	11.6
（うち薬品費以外の医薬材料費）	31,572	7.0	11.0	6.4
減価償却費	46,401	10.2	9.0	12.5
経費	125,399	27.7	23.3	38.3
（うち委託料）	21,566	4.8	10.8	15.7
研究研修費	1,197			
資産減耗費	305			
（2）医業外費用	18,060			
（うち支払利息）	6,665	1.5	1.9	1.9
（3）特別損失	345,124			
経常損益	29,182			
純損益	-104,261			
累積欠損金	-			
経常収支比率	104.9		98.7	96.6
医業収支比率	77.7		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	31.7		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	44.2		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	23.8		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	71.6		86.8	66.9

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	1,051,689
1 固定資産	514,757
（1）有形固定資産	514,183
（2）無形固定資産	224
（3）投資その他の資産	350
2 流動資産	536,932
（1）現金及び預金	461,293
（2）未収金及び未収収益	72,935
（3）貸倒引当金（ ）	-
（4）貯蔵品	2,704
3 繰延資産	-
負債合計	493,600
1 固定負債	326,283
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	326,283
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	-
（7）リース債務	-
2 流動負債	71,466
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	33,238
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	18,565
（6）リース債務	-
（7）一時借入金	-
（8）未払金及び未払費用	18,075
（9）前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	95,851
（1）長期前受金	193,201
（2）長期前受金収益化累計額（ ）	97,350
資本合計	558,089
1 資本金	524,570
2 剰余金	33,519
（1）資本金剰余金	-
（2）利益剰余金	33,519
負債・資本合計	1,051,689
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	98,369	200,000
資本勘定繰入	20,671	20,255
計	119,040	220,255

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	宮崎県
	市町村・組合名	高千穂町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	8,055 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨
診療科数	9	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	60	92.4	70.6	69.6
療養	60	78.7	73.4	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	120	85.5	71.1	69.6
平均在院日数(一般病床のみ)		17.6	16.7	18.0

設立団体の状況		
人口(人)	12,755	
決算規模(千円)	8,227,211	
標準財政規模(千円)	4,727,959	
財政力指数	0.22	
経常収支比率(%)	87.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.6
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	93.8
修正医業収支金額(千円)	1,860,366

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,057,252			
1 経常収益	2,057,252			
(1) 医業収益	1,911,047			
入院収益	1,027,330			
外来収益	781,983			
診療収入計	1,809,313			
その他医業収益	101,734			
(うち他会計負担金)	50,681			
(2) 医業外収益	146,205			
(うち国・都道府県補助金)	3,952			
(うち他会計補助・負担金)	98,319			
(うち長期前受金戻入)	36,234			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,087,577			
2 経常費用	2,087,577			
(1) 医業費用	1,983,598			
職員給与費	929,438	48.6	54.5	58.9
材料費	299,923	15.7	24.1	18.0
(うち薬品費)	137,264	7.2	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	162,577	8.5	11.0	7.4
減価償却費	153,178	8.0	9.0	9.6
経費	596,405	31.2	23.3	30.8
(うち委託料)	185,966	9.7	10.8	12.1
研究研修費	3,267			
資産減耗費	1,387			
(2) 医業外費用	103,979			
(うち支払利息)	45,644	2.4	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-30,325			
純損益	-30,325			
累積欠損金	-			
経常収支比率	98.5		98.7	98.1
医業収支比率	96.3		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	7.2		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	7.8		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	7.2		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	91.4		86.8	83.3

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,577,923
1 固定資産	3,285,290
(1) 有形固定資産	3,241,272
(2) 無形固定資産	378
(3) 投資その他の資産	43,640
2 流動資産	1,292,633
(1) 現金及び預金	968,381
(2) 未収金及び未収収益	293,757
(3) 貸倒引当金( )	474
(4) 貯蔵品	30,969
3 繰延資産	-
負債合計	2,393,077
1 固定負債	1,876,761
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,854,798
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	21,963
2 流動負債	297,395
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	146,844
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	56,165
(6) リース債務	5,956
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	82,314
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	218,921
(1) 長期前受金	825,855
(2) 長期前受金収益化累計額( )	606,934
資本合計	2,184,846
1 資本金	471,241
2 剰余金	1,713,605
(1) 資本金剰余金	283,291
(2) 利益剰余金	1,430,314
負債・資本合計	4,577,923
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	172,691	149,000
資本勘定繰入	113,594	1,000
計	286,285	150,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	宮崎県
	市町村・組合名	日之影町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	4,378 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救
診療科数	3	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	50	46.4	54.4	55.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	46.4	54.4	55.0
平均在院日数(一般病床のみ)		22.2	23.5	20.8

設立団体の状況		
人口(人)	3,946	
決算規模(千円)	5,208,284	
標準財政規模(千円)	3,081,853	
財政力指数	0.13	
経常収支比率(%)	86.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.2
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	74.6
修正医業収支金額(千円)	450,100

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	634,556			
1 経常収益	634,395			
(1) 医業収益	482,584			
入院収益	179,749			
外来収益	243,951			
診療収入計	423,700			
その他医業収益	58,884			
(うち他会計負担金)	32,484			
(2) 医業外収益	151,811			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	141,628			
(うち長期前受金戻入)	6,803			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	161			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	630,725			
2 経常費用	630,290			
(1) 医業費用	603,110			
職員給与費	307,859	63.8	54.5	66.5
材料費	133,244	27.6	24.1	18.1
(うち薬品費)	120,871	25.0	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	12,373	2.6	11.0	5.6
減価償却費	52,588	10.9	9.0	11.3
経費	108,836	22.6	23.3	30.5
(うち委託料)	56,984	11.8	10.8	11.7
研究研修費	536			
資産減耗費	47			
(2) 医業外費用	27,180			
(うち支払利息)	6,273	1.3	1.9	2.4
(3) 特別損失	435			
損益				
経常損益	4,105			
純損益	3,831			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.7		98.7	97.7
医業収支比率	80.0		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	27.4		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	36.1		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	27.4		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	73.0		86.8	76.6

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,160,354
1 固定資産	856,613
(1) 有形固定資産	827,733
(2) 無形固定資産	111
(3) 投資その他の資産	28,769
2 流動資産	303,741
(1) 現金及び預金	237,283
(2) 未収金及び未収収益	65,338
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	1,120
3 繰延資産	-
負債合計	585,999
1 固定負債	441,856
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	440,498
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	1,358
2 流動負債	90,731
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	28,439
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	18,454
(6) リース債務	2,038
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	41,500
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	53,412
(1) 長期前受金	118,103
(2) 長期前受金収益化累計額( )	64,691
資本合計	574,355
1 資本金	496,048
2 剰余金	78,307
(1) 資本剰余金	2,144
(2) 利益剰余金	76,163
負債・資本合計	1,160,354
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	174,112	174,112
資本勘定繰入	19,724	12,248
計	193,836	186,360

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	宮崎県
	市町村・組合名	五ヶ瀬町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,771 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救
診療科数	6	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	36	67.6	72.8	75.7
療養	18	86.8	74.9	83.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	54	74.0	73.5	78.4
平均在院日数(一般病床のみ)		17.7	19.3	19.7

設立団体の状況		
人口(人)	3,887	
決算規模(千円)	4,122,260	
標準財政規模(千円)	2,451,775	
財政力指数	0.12	
経常収支比率(%)	81.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.6
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	76.3
修正医業収支金額(千円)	422,633

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	578,558			
1 経常収益	578,558			
(1) 医業収益	460,133			
入院収益	274,773			
外来収益	126,606			
診療収入計	401,379			
その他医業収益	58,754			
(うち他会計負担金)	37,500			
(2) 医業外収益	118,425			
(うち国・都道府県補助金)	1,591			
(うち他会計補助・負担金)	112,500			
(うち長期前受金戻入)	2,903			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	574,394			
2 経常費用	574,274			
(1) 医業費用	553,565			
職員給与費	262,859	57.1	54.5	66.5
材料費	43,646	9.5	24.1	18.1
(うち薬品費)	25,793	5.6	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	17,853	3.9	11.0	5.6
減価償却費	28,758	6.2	9.0	11.3
経費	217,499	47.3	23.3	30.5
(うち委託料)	53,471	11.6	10.8	11.7
研究研修費	481			
資産減耗費	322			
(2) 医業外費用	20,709			
(うち支払利息)	9,620	2.1	1.9	2.4
(3) 特別損失	120			
損益				
経常損益	4,284			
純損益	4,164			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.7		98.7	97.7
医業収支比率	83.1		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	25.9		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	32.6		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	25.9		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	74.6		86.8	76.6

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,344,271
1 固定資産	744,275
(1) 有形固定資産	743,404
(2) 無形固定資産	871
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	599,996
(1) 現金及び預金	514,421
(2) 未収金及び未収収益	78,392
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	7,183
3 繰延資産	-
負債合計	751,258
1 固定負債	596,461
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	596,461
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	87,686
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	49,002
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	16,926
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	21,758
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	67,111
(1) 長期前受金	110,023
(2) 長期前受金収益化累計額( )	42,912
資本合計	593,013
1 資本金	245,796
2 剰余金	347,217
(1) 資本金剰余金	337,919
(2) 利益剰余金	9,298
負債・資本合計	1,344,271
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	150,000	150,000
資本勘定繰入	-	-
計	150,000	150,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。